

作って遊ぼう⑦「紙コッコー&糸電話」

上手に糸をこすると、紙コップが「コケコッコー」と鳴くん
だって…？ 3年生の理科で使える「糸電話」にもなるよ！

熊本博物館

【作り方】

「紙コッコー&糸電話」

新型コロナウイルス対策にも「糸電話」って…あり??

- ① 紙コップ（プラコップでもOK）1つ、タコ糸（もめん糸：60～70cmくらい）1本、クリップ1こ、厚紙（あつがみ：2×2cm）1枚をじゅんびします。
- ◎ 紙コップの底（そこ：中心）に、2～3mmの「穴」をあけておきましょう。
- ② タコ糸の（一方の）先にクリップを結び付けます。クリップを結んでいない（もう一方の）タコ糸の先は、紙コップの底の穴から通し、コップの口（くち）よりも30～40cmくらい長めに外に出しておきましょう。
- ③ **（写真のように）切れ込み**を入れた厚紙に、タコ糸の一番端（はし）の部分を1～2回ほど巻き付け、その部分をビニルテープ（4～5cmくらいの長さ）でおさえます。
（厚紙の両側（りょうがわ）には **ビニルテープが1cmほど** はみ出しています）
- ④ クリップが付いている方の糸を引っ張り、ビニルテープをコップの内側（底の部分）にしっかりと **はり付け**ます。これで、**完成！！**

【さあ、遊んでみましょう！ レッツ・プレイ！！】

※ コップを写真のように持ち、ウェットティッシュで糸を**はさんで**こすってみましょう！ティッシュが乾い（かわい）たら、また水でぬらすと何度も使えます。

※ こすり方のリズムを工夫すると「コケコッコー」と鳴（な）かせることも！

♪ 思ったよりも**大きな音**が出るので**ビックリ！**



※ 同じものを2～3こ作り、クリップどうしをつないでピンと張ると「糸電話」にもなるね！！